

紙ひこうき記録会

Written by Noriyuki Kishida



目指せ、滞空時間 No.1！ということで、先日の週末に地元の小学生向けイベントのボランティアに参加してきました。バスケットコート1面分の広さの体育館で、約3時間、参加人数は30名ほどの小規模なイベントでしたが、最初から最後まで盛り上がっていました。紙一枚でこんなにも楽しめるなんて、子供は遊びの天才だなと改めて感じました。

ルールはとてもシンプルです。紙のサイズはA4のみで、手から離れてから床に着くまでの時間を競います。参加者たちはそれぞれの個性を活かし、こだわりを持って折った紙ひこうきを全力で飛ばしていました。

そして、今回の優勝記録は5.1秒。重力に負けず、よく頑張りました！惜しくも優勝を逃した子どもたちや、途中で壁にぶつかって記録が伸びなかった子どもたちも、参加賞の「ゴム動力飛行機」をもらって喜んでいました。今回の経験が子どもたちにどのような影響を与えたのかは分かりませんが、きっと将来に役立つことを信じて、私は余韻に浸りながら後片付けを終え、その場を後にしました。頑張れ！未来に可能性を秘めた子どもたち！

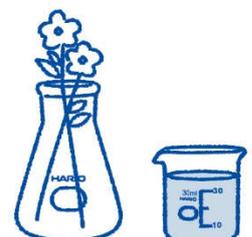


余談ですが、次回は飛行距離を競うのもいいね！という声が、参加した親子から上がっていました。（次回もボランティア頑張ります！）

ちなみに、紙ひこうきに関するギネス記録があるそうです！
滞空時間は29.2秒（この記録保持者は日本人だそうです。素晴らしい！）
飛行距離は88.3m（新幹線の車両約3両分だそうです。かなり長いですね。）



ハリオサイエンス 株式会社

〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町9-3
<https://www.harioscience.com>
TEL.03-6861-5602 FAX.03-6861-5603

harioscience